

ニョホウチドリ	<i>Ponerorchis joo-iokiana</i> (Makino) Nakai	絶滅危惧 I 類
(環境省: 準絶滅危惧)		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	<b>写真(山崎玲子)</b> 
形態の特徴	高さは10-30cm。披針形の葉が2-3枚つく。花は紅紫色。やや片方に偏って数個を穂状につける。唇弁は広卵形で先は3裂する。距は筒状で1.5-1.7cm。花期は7-8月。	
生態的特徴	亜高山の湿地や草地に生える。	
分布状況	本州に分布する。岐阜県では飛騨地方東部に分布する。	
減少要因	湿地や草地の減少と園芸目的の採取による。	
保全対策	湿地や草地を保全する。採取の禁止。分布情報を公表しない。	
特記事項	名前は日光の女峰山からとられた。	
参考文献		
		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責: 山崎玲子